

研究ノート

「視覚障害者が不自由に感じるものについて (アンケート)」報告

東山篤規¹⁾

Everyday troubles confronting the individuals with visual impairment

HIGASHIYAMA Atsuki

We investigated what troubles visually-impaired persons have in everyday life. Twenty-nine participants, who widely differed in the kind and degree of visual impairment, answered a questionnaire that consists in locomotion, blocks in Braille for the blind, traffic signals, traffic system in general, ticket-selling machine, public bus, shopping at big stores, bank, electric appliances, clothing & makeup, and computer. We described participant's responses fully and added the summary.

Key words : Visually-impaired persons, Life environment, Troubles

キーワード : 視覚障害者, 生活環境, 困難, 移動, 信号機, 券売機, バス, スーパーマーケット, 家電, 銀行, 衣類, 化粧, コンピュータ

「視覚障害者が不自由に感じるものについて (アンケート)」というテーマのもとで聞き取り調査を行ったので、その方法と結果を報告する。この調査は、視覚障害者にとって使い勝手のわるい施設や機器を明らかにすることによって、彼らの生活環境の改善に役立つことを願って行われたものである。アンケートの回答者のプロフィールを紹介したあとに、移動、点字ブロック、信号機、交通機関全般、券売機、バス、買い物、銀行、家電機器、衣類・化粧、コンピュータの項目について行われた質問とその回答結果が示されている。本報告の最後には、この調査のまとめと寸評を付した。

方法

調査の実施場所：京都市ライトハウスおよび京

1) 立命館大学文学部

都府立盲学校・高等部

調査の実施時期：2000年3月から同年8月のあいだ

回答者の数と性別：29名(男性19人,女性10人)

回答者の年齢：平均年齢33才,標準偏差13.9才,最年少17才,最年長62才

実施方法：対面調査。原則として、調査者が各質問文とそれに対する選択肢を読み上げたあと、回答者が口頭で回答した。

結果

調査結果をつぎに示す。質問とその選択肢を掲げ、各選択肢を選んだ回答者の数を記す。

() 視覚障害の種類と程度などについて

失明時期

1. 誕生から3才未満..... 14人

- 2. 3才から10才未満..... 4
- 3. 10才から20才未満..... 5
- 4. 20才から30才未満..... 3
- 5. 30才から40才未満..... 3
- 6. 40才から50才未満..... 0
- 7. 50才から60才未満..... 0
- 8. 60才以降..... 0

現在使用している文字

- 1. 点字..... 14人
- 2. 拡大文字..... 3
- 3. 普通文字..... 13
- 4. 文字は用いない(誰かに
読んでもらう)..... 0
- 5. その他..... 1

(OCRで読んだりワープロをプリント
アウトして読む)

外出時の白杖の使用頻度

- 1. いつも使う..... 13人
- 2. 使ったり使わなかったりである..... 4
- 3. ほとんど使わない..... 1
- 4. 使わない..... 11

(この問に2を選んだ回答者のコメント: 昼
は使わない; 親と外出するときは使わない)

明るさの弁別(回答者自身の報告)

- 1. だいたいできる..... 19人
- 2. できたりできなかつたりする..... 4
- 3. まったくできない..... 6

(この問に2を選んだ回答者のコメント: 白
紙と灰色の机の区別はつく; 光の有無は分
かる; 昼夜・ライトの区別はつく)

赤・青・緑・黄の色の弁別(回答者自身の報告)

- 1. 4色とも区別はできる..... 13人
- 2. 部分的にならできる..... 7
- 3. まったくできない..... 8

(うえの問に2を選んだ回答者のコメント:
区別できない日がある; 強い光ならば判別
できる; 青と緑が分かりにくい; 色の違い
がはっきりしていると分かる; 緑と赤が分

かりにくい)

障害の種類(回答者自身の報告)

- 1. 全盲..... 9人
- 2. 視野狭窄..... 5
- 3. 白濁..... 4
- 4. 中心暗点..... 3
- 5. 強度近視..... 4
- 6. その他..... 7

(この問に6を選んだ回答者のコメント: 下
半分だけ見えて白濁; 弱視(矯正視力
0.2); 弱視, 色弱; 弱視; 視力は0.01, 8
年前に網膜剥離が生じた, ガラス体の混
濁; 網膜剥離, 疲れたときに飛蚊が生じる)

() 移動について

1) 職場やご近所のような行き慣れている場所
に, ひとりで行くときにお困りになることが
ありますか。

- 1. ほとんど困らない..... 16人
- 2. ときどき困る..... 12
- 3. たいてい困る..... 1

2) あなたの家から, 普段あまり行ったことが
ない場所へひとりで行くとき, とどこおりな
く移動することができますか。

- 1. ほとんどできない..... 7人
- 2. できないときもできるときもある... 14
- 3. たいていできる..... 8

3) 外出はひとりでされますか, それとも誰か
といっしょにされますか。

- 1. 慣れているいないに関わらずひとりで外
出することが多い..... 15人
- 2. 慣れているところなら, ひとりで行くが,
そうでないときは誰かに同行してもら
うことが多い..... 10
- 3. 慣れているいないに関わらず誰かに同行
してもらうことが多い..... 4
- 4. ほとんど外出しない..... 0
- 5. その他..... 0

4) 知らない土地の触地図を使って、ひとりで行く自信がありますか。

1. ほとんどない..... 12人
2. あるときもあれば、ないときもある... 8
3. たいていある..... 4
4. その他..... 5

(この問に4を選んだ回答者のコメント: 触地図は使わない(4人); 触地図は細かすぎて分かりにくい, 目的地の近くまでいけるが, 家や建物が見つからない)

() 点字ブロックについて

1) (点字ブロックがまったく、あるいは、ほとんど見えない方に) 点字ブロックを白杖や足の裏を用いて読むとき、点字ブロックと床面の違いがはっきりとわかりますか。

1. ほとんどわからない..... 3人
2. ときどきわからない..... 4
3. たいていわかる..... 10
4. その他..... 2

(この問に4を選んだ回答者のコメント: 凸凹のところ分かりづらい)

2) (点字ブロックがある程度見える方に) 点字ブロックを、目を使って読むとき、点字ブロックとその背景の明るさの対比(コントラスト)は十分ですか。

1. まったく十分でない..... 4人
2. 十分なときもあればそうでないときもある..... 4
3. たいてい十分である..... 9
4. その他..... 1

3) 現在の点字ブロックには、危険を知らせるための点ブロックと方向を知らせるための線ブロックとがありますが、この2種類のブロックで満足されていますか。

1. 満足している..... 5人
2. まあまあ満足している..... 10
3. 満足していない..... 2

4. その他..... 11

(この問に4を選んだ回答者のコメント: 見えるので気にならない; 使っていない(4人); 全盲の人には分かりにくいのでは?; 増えすぎても分かりにくい; 点と線の違いを気にしていない; 何とかなれている)

4) (上の問で2あるいは3と答えた人に) どのような情報を伝えるブロックを作ればよいでしょうか。自由にお答え下さい。

回答者のコメント: 駅のホームなどで危険を知らせるもの; 危険回避用のブロックがほしい; 音声による情報がこれにこれに加われば安心感が増える; 駅で、ここが切符売り場とか改札口だとわかるものがあればよい; ブロックの設置数そのものが不十分である。ブロックの幅を広く改善してほしい; 踏んだ感じがまったく違うものを使う。固い床とじゅうたんのよう材質を変える; 点字ブロックがあると階段のあるのが分かりやすい。

() 信号機について

1) 現在、交差点などに設置されている音声信号機の数に十分だとお考えですか。

1. 足りている..... 5人
2. まあまあ足りている..... 2
3. 足りない..... 19
4. その他..... 3

(この問で、2あるいは3と答えた方に) どのあたり(場所・機能)が足りないとお考えですか。

回答者のコメント: 騒音があると聞き取りにくい(2人); 振動信号機がほしい; 全国で音を統一してほしい; 音に方向性がほしい(どっちに進めばよいかなど); 主要な交差点、医療機関、公共の施設などの周りの交差点には設置を義務付けてほしい; 細い道に足りない; 音が小さい。大きい道では、途中で音が聞こえなくなる(3人); 音源の場所を統一してほしい;

街のはずれに少ない(2人);繁華街に少ない;盲学校の周辺には多いが,ほかが少ない;作動していないことがある

2) 音声信号機から流れ出す音声(京都市内ではカッコーとピヨピヨ)は,いつも十分聞き取れますか。

1. ほとんど十分に聞き取れる..... 19人

2. 聞こえるときと聞こえない
ときが半々である..... 10

3. ほとんど聞き取れない..... 0

3) 音声信号機は,現在,午前7時から午後8時までの間にしか作動しないように制限されていますが,これにご不満はありませんか。

1. いまままで十分である..... 2人

2. 24時間作動するようにして欲しい... 5

3. 作動時間を前後に1,2時間(午前5,6時から午後9,10時まで)に延長してほしい..... 10

4. 音声を使わない信号機(たとえば振動信号機)を工夫してほしい..... 6

5. 視覚障害者がリモコンなどによって信号を発信したときに音声が流れるようにしてほしい..... 12

6. その他..... 3

() 交通機関全般について

1) つぎの交通機関のうちどれがもっとも利用しやすいですか。

1. バス..... 9人

2. タクシー..... 13

3. 電車(地下鉄を含む)..... 9

4. 飛行機..... 1

5. 船(フェリーを含む)..... 0

6. その他..... 1

2) なぜそのようにお考えですか。その交通機関の便利なおところをお聞かせください。

回答者のコメント: タクシーは一對一だから; タクシーは運転手が手引きしたり,降りた

あと案内してくれるから(2人); タクシーは対人サービスが受けられるので,安全性や説明が即座にあって安心できる; タクシーは,契約しておけば,電話ひとつで自宅から目的地まで運んでくれる; タクシーは自分の行きたいところまでいける(4人); タクシーは,混んでいない; 電車は時間どおり来る(4人); 電車は駅員に聞ける; 電車は乗り場が決まっている(3人); バス,電車は身近にある(3人); ホームに行きさえすれば乗れるし,行き先もわかりやすい(2人); バスになれている。地下道・改札口を探さなくてよい; バス・電車は,福祉乗車証が使える(2人); バスは,バス停で待っていればよい; 電車は気軽に乗れる。駅の名前さえ覚えていればいい; バス・電車には,案内がある

3) つぎの交通機関のうちどれがもっとも利用しにくいですか。

1. バス..... 7人

2. タクシー..... 4

3. 電車(地下鉄を含む)..... 7

4. 飛行機..... 6

5. 船(フェリーを含む)..... 4

6. その他..... 2

4) なぜそのようにお考えですか。その交通機関の不便なおところをお聞かせください。

回答者のコメント: 電車はホームまでの手続き・移動が長い(3人); バスは手荷物が邪魔; 飛行機は郊外にあるし手続きがややこしい(3人); 船は,棧橋や乗船に要する説明や介助者なしには利用できない(3人); 電車はホームでの乗り降りがこわい(3人)。バスは,車外,車内の放送の音量が小さいときがある(2人); バスは,行き先がわからないときがある(2人); バスは不親切; タクシーは,どこにいるのか分からない(3人); バスは,乗車場所や降車場所が変わる; 飛行機・船は,窓口が分かりにくい(2人); タクシーの運転手に行き

先を告げるのが難しい;飛行機は空を飛ぶので危ない。

5)交通機関を改善するに当たって,どの側面を強化すればよいとお考えですか。

1. 人的サービス(駅員やボランティアなどをよくする)..... 9人
2. 機械や設備(エレベータ,発売機,点字表示など)をよくする..... 4
3. 人的サービスおよび機械・設備をよくする..... 14
4. その他..... 2

() 駅などに設置されている券売機について

1)行き先までの料金がすぐにわかりますか

1. ほとんどわからない..... 11人
2. わかったり,わからなかったりである..... 12
3. たいていわかる..... 5

2)(上の問に1あるいは2と答えた方に)どのようにすればわかりやすくなると思いますか。

1. どの駅にも料金表の点字表示を設置する..... 8人
2. 料金表の文字を大きくする..... 8
3. 料金表の文字の対比(コントラスト)をはっきりさせる..... 4
4. その他..... 12

回答者のコメント:点字の読めない視覚障害者もいることを忘れないでほしい;音声案内がほしい(2人);でかけるまえに,料金がパソコンなどで調べられるようにしてほしい;人的サービスの充実を望む(3人);料金表・時刻表の点字冊子を置く;表示板を低い位置にもってくる;表示板がどこにあるのか分かるようにしてほしい(2人);料金を後払いにすると,料金がわからないということがなくてよいかも;券売機のパネルを斜めに設定してほしい;タッチパネルを使用しない;色を使いた

ぎない;あるいはお順に駅名を並べてほしい。

3)ボタン式の券売機から切符を買うとき,どのボタンを押せばよいのか,すぐにわかりますか。

1. ほとんどわからない..... 5人
2. わかったり,わからなかったりである... 11
3. たいていわかる..... 13

4)(上の問3に,1あるいは2と答えた方に)どのようにすればわかりやすくなると思いますか。

1. ボタンにつけられている点字による表示を徹底する..... 6人
2. ボタンの操作などを音声で案内する... 13
3. ボタンを大きくする..... 1
4. ボタンと背景との明るさの対比(コントラスト)をはっきりさせる..... 1
5. その他(お金の投入口を統一する)... 4

5)タッチパネル式の券売機から切符を買うとき,触れるべき場所がすぐにわかりますか。

1. ほとんどわからない..... 14人
2. わかったり,わからなかったりである... 7
3. たいていわかる..... 6
4. その他..... 1

6)(上の問5に1あるいは2と答えた方に)どのようにすればわかりやすくなると思いますか。

1. 点字表示のついたボタン式で入力できるようにする..... 4人
2. 券売機の操作方法などを音声で案内する..... 6
3. 券売機の操作方法などを点字で画面に示す..... 0
4. 声で行き先を告げると切符が買えるようにする..... 6
5. 表示文字の拡大や対比(コントラスト)を改善する..... 7
6. その他..... 1

7)(普通文字が読める方におたずねします)

駅などにある行き先表示板の大きさは十分ですか。

1. たいていは十分である..... 5人
 2. 十分なときもあれば不十分なときもある..... 5
 3. 小さすぎて、たいてい、わからない... 7
- 8) (普通文字が読める方におたずねします) 駅などにある行き先表示板の明るさの対比は十分ですか。
1. たいていは十分である..... 9人
 2. 十分なときもあれば不十分なときもある..... 2
 3. 小さすぎて、たいてい、わからない... 5
 4. その他..... 1

() バスについて

- 1) バスをどのくらい利用されますか。
 1. ほとんど毎日..... 18人
 2. 1週間に2, 3回..... 6
 3. 1週間に1回あるいはそれ以下..... 5
 4. 利用しない..... 0
- 2) バスを利用するとき、ふつう、ひとりで乗りますか、だれかといっしょに乗りますか。
 1. いつもひとり..... 17人
 2. たいていはひとり..... 9
 3. たいていは同伴者がいる..... 1
 4. いつも同伴者がいる..... 2
- 3) 大きなバス停では、何台ものバスが同じにはいつてくることがありますが、どのバスが、どこへ行くのかすぐにわかりますか。
 1. ほとんどわからない..... 4人
 2. わかることもあればわからないこともある..... 14
 3. たいていわかる..... 12
- 4) バスの入口のドアが開くと、行き先を告げるテープが流れますが、あの音声は、じゅうぶんに聞き取れますか。
 1. ほとんどわからない..... 1人

2. わかることもあればわからないこともある..... 17

3. たいていわかる..... 10
 4. その他..... 1
- 5) バスに乗ったときシルバーシートにすわれますか。
1. ほとんどすわれない..... 7人
 2. すわれることもあればそうでないこともある..... 13
 3. たいていすわれる..... 6
 4. その他..... 3
- (シルバーシートは使わない。3人ととも)
- 6) 現在のバスを改善するとすれば、どのようにすればよいとお考えですか。

回答者のコメント：ステップを低くして通路を広げる；バスの規格を統一する；アナウンスがはっきり聞こえるようにしてほしい（4人）；バスロケーションのシステム（バスがどこにいるかを知らせるしくみ）の充実（4人）；車内を広くする；運転手の態度の改善（4人）；時間が不正確（2人）；停留所案内のテープを正しく流すこと（2人）；行き先を示した字の大きさ（3人）；シルバーシートをなくしたほうがよい（2人）；リフトバスは、乗降口がいつもと違うので、分かりにくい；時刻表やバスロケーションの接近表示を大きくする；乗り場のところに入口が来るようにしてほしい；バス停で、ボタンを押すと音声で入ってきたバスの行き先を告げる；降車ボタンの位置を席の前にしてほしい；障害者用の席を確保してほしい。

() スーパーマーケットや百貨店などの大規模店での買い物について

- 1) 大規模店には、つうじょう、ひとりで買い物に行かれますか、それともだれかといっしょに行かれますか。
 1. だいたいいつもひとり..... 8人

2. ひとりのときも、誰かといっしょのときもある..... 6
3. だいたいいつも誰かといっしょである..... 15
- 2)(ひとりで行かれたと想定して)はじめて入った大規模店では、商品の配列(どこに何があるか)がすぐにわかりますか。
1. だいたいわかる..... 4人
2. わかるときもあればわからないときもある..... 5
3. ほとんどわからない..... 20
- 3)(ひとりで行かれたと想定して)大規模店において、店員に、店内を案内してもらったり商品の説明をしてもらったりしたことがありますか。
1. だいたいしてもらおう..... 6人
2. してもらったりしてもらわなかったりである..... 10
3. ほとんどしてもらわない..... 9
4. その他..... 2
(店員のいるところが分かれば行く)
- 4)(ひとりで行かれたと想定して)大規模店に入ったとき、店員をどのようにして見つけますか。
1. 大声を出す..... 1人
2. 近くににいる人に頼んで呼んできてもらう..... 4
3. 店員から声をかけられるのを待つ... 5
4. その他..... 17
(インフォメーションがあれば分かる; レジの音を探す(4人); 制服を着ている人(3人)あるいは名札をつけている人(1人)を見つけて近づく; 店員を見つけて自分から行く(7人))
- 5)(ひとりで行かれたと想定して)大規模店に入ったとき、店員がすぐに見つけられますか。
1. たいていはすぐ見つかる..... 9人
2. 見つけられたり見つけられなかったりである..... 10
3. たいていは見つからない..... 6
4. その他..... 1
- 6)(ひとりで行かれたと想定して)大規模店において、店員に案内を求めたとき、かれらは親切に教えてくれますか。
1. たいては親切である..... 14人
2. 親切なときもあればそうでないときもある..... 10
3. たいていは親切でない..... 0
4. その他(案内してもらわない)..... 2
- 7)(ひとりで行かれたと想定して)大規模店の商品の値段はどのようにして知りますか。
1. 近くににいる買い物客に聞く..... 1人
2. 店員に聞く..... 14
3. 誰にもたずねない..... 8
4. その他..... 7
(自分で見える(6人); 気にしない)
- 8)大規模店で、手触りのよく似た商品(たとえば、レトルト・カレー、ラーメン。缶詰、缶ジュースなど)を買って持ち帰ったときに、品物の種類を取り違えたり、商品についている薬味などが識別できなかったことがありますか。
1. よくある..... 6人
2. ときどきある..... 7
3. ほとんどない..... 13
- 9)食品メーカーに、食品の種類などについて、点字による表示を義務づける動きがありますが、それについて、どのようにお考えですか。
1. 義務づけてほしい..... 10人
2. 義務づけてなくても、できるだけそのようにしてほしい..... 13
3. 今のままでよい..... 1
4. わからない..... 4

() 銀行について

- 1) 銀行等でお金の出し入れをするときに、行員に手伝ってもらいますか。
1. だいたいいつも手伝ってもらおう..... 8人
 2. 手伝ってもらったりもらわなかったりである..... 3
 3. ほとんど手伝ってもらわない(1人です)..... 15
 4. その他..... 2
(1人で行かない家族が行く(2人))
- 2) 銀行等で行員に手伝ってもらいながらお金の出し入れをするときに、貯金通帳の残高などを見られていると思いますか。
1. だいたいいつも見られていると思う... 8人
 2. とときどき、見られていると思う..... 4
 3. 見られていないと思う..... 2
 4. その他..... 5
(気にしていない; 通帳の文字が小さいので行員に見てもらふ必要がある(2人); 行員は普通窓口で通帳を見る)
- 3) 銀行等のATM(現金自動支払機)では、お金の出し入れに、タッチパネルが用いられています。これは、どの程度使いやすいものですか。
1. ひとりでは、ほとんど使うことができない..... 11人
 2. ひとりでも時間をかけたり慣れると使うことができる..... 4
 3. ひとりでもだいたい使える..... 7
 4. その他(ATMは使わない)..... 2
- 4) 現在のATM(現金自動支払機)を改良するとすれば、どこを改めればよいでしょうか。あなたにとって、いちばん都合のよい方策をひとつ選んでください。
1. 点字表示のついたボタン式で入力できるようにする..... 8人
 2. 操作方法や残高などを音声(ヘッドホン)で案内する..... 7

3. 操作方法を点字で示し、残高などを点字で表示した紙を打ち出す..... 2
4. 表示文字の拡大や対比(コントラスト)の改善..... 6
5. その他..... 2

() 家電機器について

- 1) 台所で火を使って調理されることがありますか。
1. ほとんど毎日..... 6人
 2. 1週間に2, 3回..... 3
 3. 1週間に1回あるいはそれ以下..... 6
 4. ほとんど利用しない..... 13
- 2)(あると答えた人に)おもにどのような発熱器を用いて調理をされますか。
1. ガスコンロ..... 13人
 2. 電熱線コンロ..... 0
 3. IH調理器(電磁調理器)..... 2
 4. 電子レンジ..... 7
 5. その他..... 0
- 3) 次の電化製品のうち家庭や職場でお使いになっているものをお答えください。また、使うとお答えになった方には、その電化製品の使い勝手についてもお答えください。また、使わないとお答えになった方には、どうしてお使いにならないのかお聞かせください。
- 製品:(1. 使う 2. 使わない)
(使う方に)(1. ほとんど毎日 2. 1週間に2, 3回 3. 1週間に1回あるいはそれ以下 4. ほとんど利用しない)
(使わない方に) どうして、お使いにならないのでしょうか(1. 高価だから 2. 使い勝手が悪いから 3. なくても困らないから 4. その他)
(使い勝手が悪いと答えた方に) どのように悪いのか、お答え下さい。

テレビ

使う/使わない		使う頻度		使わない理由	
使う（１）	22人	毎日（１）	21人	高価（１）	3人
使わない（２）	2	2，3/週（２）	2	使い勝手が悪い（２）	0
		1以下/週（３）	1	なくても困らない（３）	1
		利用しない（４）	1	その他（４）	0

ラジオ

使う/使わない		使う頻度		使わない理由	
使う（１）	20人	毎日（１）	14人	高価（１）	0人
使わない（２）	7	2，3/週（２）	5	使い勝手が悪い（２）	0
		1以下/週（３）	0	なくても困らない（３）	7
		利用しない（４）	1	その他（４）	0

クーラー

使う/使わない		使う頻度		使わない理由	
使う（１）	24人	毎日（１）	16人	高価（１）	0人
使わない（２）	4	2，3/週（２）	6	使い勝手が悪い（２）	1
		1以下/週（３）	1	なくても困らない（３）	1
		利用しない（４）	1	その他（４）	2*

*家族が操作してくれる

ストーブ

使う/使わない		使う頻度		使わない理由	
使う（１）	22人	毎日（１）	17人	高価（１）	0人
使わない（２）	6	2，3/週（２）	3	使い勝手が悪い（２）	1
		1以下/週（３）	1	なくても困らない（３）	2
		利用しない（４）	0	その他（４）	3*

*危険；子どもが小さいときに危ないと思って捨てた。その後使っていない；灯油を入れるのが難しい

腕時計

使う/使わない		使う頻度		使わない理由	
使う（１）	23人	毎日（１）	22人	高価（１）	0人
使わない（２）	5	2，3/週（２）	1	使い勝手が悪い（２）	0
		1以下/週（３）	0	なくても困らない（３）	4
		利用しない（４）	0	その他（４）	1*

*腕が細いから

湯わかし器

使う/使わない		使う頻度		使わない理由	
使う（１）	20人	毎日（１）	16人	高価（１）	0人
使わない（２）	8	2，3/週（２）	1	使い勝手が悪い（２）	0
		1以下/週（３）	3	なくても困らない（３）	3
		利用しない（４）	0	その他（４）	4*

*自分で使う必要がない（４人）

携帯電話

使う/使わない		使う頻度		使わない理由	
使う(1)	24人	毎日(1)	16人	高価(1)	0人
使わない(2)	4	2, 3/週(2)	5	使い勝手が悪い(2)	1
		1以下/週(3)	3	なくても困らない(3)	3
		利用しない(4)	0	その他(4)	0

ビデオデッキ

使う/使わない		使う頻度		使わない理由	
使う(1)	14人	毎日(1)	3人	高価(1)	0人
使わない(2)	14	2, 3/週(2)	2	使い勝手が悪い(2)	4*
		1以下/週(3)	9	なくても困らない(3)	7
		利用しない(4)	2	その他(4)	1

*予約の操作が難しい;すべての表示が目で見ないと分からない(3人)

() 衣類・化粧について

1) 服の色のコーディネート(たとえば, シャツとパンツの色の組み合わせ)に気を使うほうですか。

- 1. たいへん気を使う..... 5人
- 2. よく気を使う..... 6
- 3. ふつう..... 10
- 4. たいていは気にならない..... 5
- 5. まったく気にならない..... 2

2) 手持ちの衣類(たとえばシャツ)の色を識別することができますか。

- 1. たいへんよくわかる..... 12人
- 2. よくわかる..... 2
- 3. ふつう..... 3
- 4. わかりにくい..... 3
- 5. ほとんどわからない..... 8

3) シャツなどの色の検地する機器が市販されていますが, そのような機器があることを御存知ですか。

- 1. 知っている..... 16人
- 2. 知らない..... 12

4) では, そのような機器をお使いでしょうか。

- 1. 使っている..... 2人
- 2. 使っていない..... 26

5) (そのような機器の存在を知っていても, 使っていない方に) どうして, お使いになら

ないのでしょうか。

- 1. 高価だから..... 1人
- 2. 使い勝手が悪いから..... 1
- 3. なくても困らないから..... 11
- 4. その他..... 3

(2を選んだ回答者から, 「識別できる色数が少ない。識別可能な色の数を増やし, どんな色と合うかかを教えてくれる機械がほしい」)

(3, 4を選んだ回答者の中には, 服の色を覚えておけば分かる; あらかじめコーディネートしておく, とのコメント)

6) (女性の方に) お化粧の色に気を使うほうですか。

- 1. たいへん気を使う..... 1人
- 2. 気を使う..... 4
- 3. ふつう..... 5
- 4. 気を使わない..... 0
- 5. まったく気を使わない..... 1

7) (女性の方に) 自分の使っている化粧品の色が, 自分の容姿に似合っているかどうかをどのようにして知りますか。

感覚や人の反応; 見えていたころに使っていた化粧品をなるべく使う; 家族や店員に相談(3人); 自分で見える

8) (女性の方に) お化粧をするときのカラ

ー・コーディネートなどに必要な製品として、どのようなものがあれば便利だと思われるか。

むらができにくいもの、伸ばしやすいもの、手のかからないもの、色の説明や表示がされているもの；店員に聞くのがいい

() コンピュータについて

1) パソコンやワープロなどを用いて文書を作成することがありますか。

- 1. よく使う..... 15人
- 2. とときき使う(1週間に1回以下).. 7
- 3. 使わない..... 6

2) パソコンのようなコンピュータ機器を用いて電子メールを送ったり、受け取ったりすることがありますか。

- 1. よくある(1週間に2回以上)..... 9人
- 2. ととききある(1週間に1回以下).. 1
- 3. まったくない..... 18

3) インターネットなどを用いて、さまざまな情報を探索したり入手したりすることがありますか。

- 1. よくある(1週間に2回以上)..... 4人
- 2. ととききある(1週間に1回以下).. 7
- 3. まったくない..... 17

4) (上の問に1あるいは2と答えた方に) 電子メールやインターネットなどを利用するときにお困りになることをお話ください。

Windowsはマウスを使うので使いにくい、命令を書くにはDOSのほうがいい；やり方が分からない；お金がかかる；音声ブラウザを使っているが、HPによっては音声に乗らない。ソフト自体の使い勝手もよくない；画面の背景に緑や赤がつくと分かりにくい；画面の文字の大きさ

要約と寸評

() **視覚障害の種類と程度** 回答者の障害の種類と程度はさまざまであった。失明時期については、半数以上の回答者が10歳までに失明したと報告しているが、中には30代になって失明したというものも含まれていた。行動面から見た障害の程度は、点字を使う者と普通文字を使う者がほぼ同数含まれており、または白杖をいつも使う者とまったく使わない者もほぼ同数含まれていた。明るさ・色の弁別については3分の2でいどの回答者が、「だいたいできる」「できたりできなかつたり」と回答している。また回答者の自己報告では、全盲と回答したものが9名、その他の20名が何らかの視覚機能をもつと答えた。

() **移動について** 19人の回答者が、外出はいつも一人ですか、慣れていないところに行くときだけに、だれかに同伴してもらおうと答えている。行き慣れた場所へ行くのに障害を感じている者は少なく(1人)、行き慣れない場所への移動ができないと感じている者(7人)が多かったようである。また、行き慣れない場所への移動に役立つと思われる触地図が、ほとんど役立っていないことも明らかにされた。

() **点字ブロックについて** 点字ブロックの見えない回答者のうち、10人が現在の点字ブロックを十分としているのに対して、7人が不十分と感じていることがわかった。また、ある程度、点字ブロックが見える者も、たいてい十分と答えた者が9人、不十分と答えたものが8人であった。また、現行の線ブロックと点ブロックの機能についても、17人が満足しており、はっきりと不満足といった者(2名)よりも多かった。また、危険回避用のブロックを設置するようにとの要望があった。

() **信号機について** 現在、設置されている信号機については、数が少なすぎるという意見

が多数を占めたためた(19人)。郊外は、とくに少ないようである。また、設置されていても、音声が届き取りにくかったり、作動しなくなっているものもあるとの回答が得られた。また、作動時間の延長(10人)、振動信号機のような無音声信号機の工夫(6人)、視覚障害者がリモコンなどによって信号を発信したときに音声が出る信号機の設置(12名)などを望む者が多かった。

() **交通機関全般について** もっとも利用しやすい乗り物はタクシー、次いでバス・電車であった。もっとも利用しにくいのはバスと電車、次いで飛行機であった。タクシーが利用しやすいのは、対人サービスが行き届いていて、目的地まで確実に運んでくれるからである。バスが利用しにくいのは、行き先側がわからなかったり、乗車口が定まらなかったりするからである。電車が利用しにくいのは、ホームまでの道が長く、ホームでの乗り降りに危険がともなうからである。飛行機が不便なのは、飛行場についての手続きと移動距離の長さにあるとの回答を得た。

() **駅などに設置されている券売機について** 行き先までの料金表示がすぐにわかると答えた回答者は少ない(5人)。多くの回答者が、行き先までの料金がわからずに困っているようである。今の券売機をいっそう使いやすくするためには、タッチパネル式をやめて、ボタン式にして、どうじに音声案内をつけるように求めているものが多い。また、普通文字の読める回答者からは、文字を大きくするようとの回答が多く得られた。

() **バスについて** 回答者のほとんどが、バスを利用し、しかも一人で乗り降りしていることが判明した。しかし、バス停に入ってきたバスの行き先がわからなかったり、案内の音声が届き取れなかったりすることが、しばしばあるとの回答が得られた。シルバーシートについて

は、廃止を望むものもいた。

() **大規模店で買い物について** 大規模店での買い物は、ひとりよりも、だれかといっしょに行く者が多いということがわかった。また、ひとりであっても、商品などの配列がわからないという回答が多数を占めた(20人)。店員は、いっばんに、親切に対応してくれるが、店員が見つかるときもあれば、見つからないときもあるという回答がえられた。店員を見つけるときは、他の客に頼んだり、レジの音とか制服の色などを手がかりにしたりして、じぶんで探す場合が多いことがわかった。商品には点字による表示を希望するものが多かった。

() **銀行について** 銀行等でお金の出し入れについては、自分ですると答えた回答者が、行員に手伝ってもらおうと答えた回答者よりも多かったが、タッチパネル式のATMをやめて、ボタン式にして音声案内を付加するように希望する回答者が多かった。

() **家電機器について** 台所で火を使うことがほとんどないと答えた回答者(利用する者15人、しない者13人)が半数近くいた。そのおもな理由として、本人の代わりに家人が使うからと答えた者が多かった。テレビ、クーラー、ストーブ、腕時計、携帯電話については、ほとんどの者(22人以上)が使うと回答したのに対して、ビデオデッキについては約半数のものが使わないと答えた。ビデオデッキは、画面を見ながら操作しなければならないので、視覚障害者には難しいものがある(タッチパネル式の券売機やATMの操作と同じ)。ラジオと湯沸し器は、どちらも20人が使うと答えていて、他の家電機器よりも利用者数がやや少ない。これは、どちらの機器も、つねに使う必要がないからであろう。つまり、ラジオがなくても、テレビでまにあうことが多いし、湯沸し器は本人が使わなくても家人が代わりに使ってくれるからである。

(XI) 衣類・化粧について 服の色のコーディネートに、気を「使う者」と「使わない者」の割合は、前者のほうがやや多かった。自分の服の色に関しては、「よくわかる」あるいは「わかる」と答えた者が20人、わからないと答えた者が8人であった。色の識別器については、使っていないと答えた者が圧倒的に多く、なくても困らないから、というのがそのおもな理由であった。また、女性の化粧の色については、「気を使う」「ふつう」と答えた者がほとんどであり、化粧品の色の良し悪しについては、家人や化粧品店の店員と相談すると回答している。

(XII) コンピュータ関連機器について パソコンやワープロなどを用いて文書を作成する者が半数以上に達していた。インターネットの利用者は半数には達していないが、それでも28人

中11人が利用している。コンピュータについては、多くの問題(マウス、画面の色、音声ブラウザなど)があるとの回答がなされた。

謝 辞

本調査は、NEDO ウェルフェア・テクノ・システム研究開発事業「バリアフリー時代の情報環境 スマートハウス・システム」(代表：手嶋教之、立命館大学理工学部教授)および私立大学学術研究高度化推進事業「学術フロンティア推進事業 対人援助のための人間環境デザインに関する総合研究」(代表：佐藤嘉一、立命館大学産業社会学部教授)から支給された研究資金によって行われた。

(2002.7.25. 受理)